

令和6年中岡山県のまとめ 特殊詐欺被害まとめ

年間被害件数 **197** 件 合計年間被害額 **約6億3,240**円

架空料金請求詐欺 多発 還付金詐欺

令和6年は、SNSから誘導して副業等をかたって金銭を振り込ませる**架空料金請求詐欺**の被害や、自宅の固定電話から始まる市役所職員等を名乗った介護保険料還付名目の**還付金詐欺**等の被害を多く認知しました。

そのほかにも警察官を名乗る**オレオレ詐欺**等も認知しています。



被害者は60歳以上

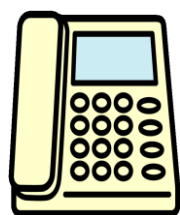
被害者の**約6割**を**60歳以上**の方が占めています。また、男女別では、**約6割**が**女性**となっています。つまり、**60歳以上の女性**が被害者となるケースが非常に多かったこととなります。

しかし、10~50歳代の方も被害に遭っており、男性も被害に遭っているため注意が必要です。



自宅の固定電話 携帯電話・SNS

犯人からの最初の接触方法は、多発した還付金詐欺のほか、オレオレ詐欺や預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗は自宅の固定電話から始まるなど**約5割**が**自宅の固定電話**から始まる被害でした。



また、令和6年に多く認知した副業名目の架空料金請求詐欺などでは携帯電話・SNSがきっかけとなるものが大半でした。

固定電話対策！ お金の話は相談！

被害の多くは自宅の固定電話から始まることから、犯人からの電話に出てしまわないためにも、着信音が鳴る前に電話相手に自動で録音することなどの警告を発してくれる**防犯機能付き電話**の導入や**留守番電話機能**を活用しましょう。

また、携帯電話やSNSから始まる被害もあることから知らない相手からの「お金の話」は一旦冷静になり、警察等に相談しましょう。

